

NEWS RELEASE

台湾向け販売代理店に対する販売サポート強化のため
「台湾浜松光子学有限公司」を設立
来年1月1日開業予定

2014年12月15日

浜松ホトニクス株式会社

本社：浜松市中区砂山町 325-6

代表取締役社長：晝馬 明（ひるま あきら）

当社は、台湾向け販売代理店に対する販売サポート強化のため、12月5日付で「台湾浜松光子学有限公司」（当社全額出資）を設立しました。これにより、部品などの輸出入業務や現地での在庫保有、売買契約も可能となります。開業は、来年1月1日を予定しています。



当社では、2012年4月に日商濱松光子学股份有限公司 台湾代表人辦事處（新竹市）を設立し、リンテック株式会社様の台湾子会社高雄工場（高雄市）内に活動拠点を置いて、販売代理店をサポートする販売推進業務を行ってきました。代表人事務所では、電子管事業部のステルス・ダイシング・エンジン（以下、SDE®）の保守サービスや技術サポート業務と、半導体ウエハやガラス、サファイア基板のテストカットを中心に、当社電子管事業部製品を中心とした販売をサポートしてきました。

有限会社設立により輸出入業務が可能となるため、現在、販売代理店に依頼して代行輸出入をしている保守サービスなどに必要な部品や道具、機器、展示会に使用する形状サンプル品なども直接輸入が可能となります。これにより、販売代理店に対する販売サポートの強化が図れることを期待しています。

「台湾浜松光子学有限公司」では、当面、現在の代表人事務所と同様に、販売代理店に対する販売サポートを行います。将来的には、取り扱い製品の拡大と台湾以外の近隣諸国へのサポート拡大も視野に入れていきます。

*SDE：ダイシング装置に用いるレーザーモジュールで、シリコンウエハ内部にレーザーを照射して、選択的に改質層を形成させながらダイシングラインを形成し、その改質層を垂直に成長させて高品質にチップ分割する。一般的なレーザー加工と違い切削クズや熱ダレなどを起こさない。ガラス、サファイアなどの材料の切断も可能。

＜設立の背景＞

近年、半導体産業は、厳しい価格競争から回路設計から前工程、後工程専門のファンドリーまで分業化が加速しています。台湾には、前工程と後工程企業の世界トップ 5 がすべてあり、前後工程の会社の連携が強いため、台湾全体が世界の半導体製造工場の中心になってきました。また、加工難度の高いサファイアを基板として用いる LED の生産工場や、スマートフォン用強化ガラスパネルの生産工場も台湾に集中してきています。

これらの企業では、SDE など当社製の製造工程を支援する製品が使用されています。例えば、電子管事業部の製品として、小型化が進む電子機器の微小部品を紫外線照射で接着する UV スポット光源や、工業用 X 線 CT 撮影によって電子基板や部品の内部構造、欠陥などを検査するマイクロフォーカス X 線源などの各種光源があります。システム事業部の製品としては、X 線源と同時に用いる X 線カメラや、非接触で基材の膜厚を検査する膜厚測定装置などがあります。

現在、台湾には SDE が 40 台設置されていますが、今後、当社では年間 10 台以上の販売を計画しています。こうしたことから、台湾現地での半導体ウエハを中心とした各種材料への SD テストカット要求が高まっています。

＜新会社概要＞

中文社名：台灣濱松光子學有限公司

英文社名：Hamamatsu Photonics Taiwan Co., Ltd.

住 所：台湾新竹市東區公道五路二段 158 號 8 樓之 3

設 立：2014 年 12 月 5 日

資 本 金：1400 万台湾元（約 5000 万円、浜松ホトニクス株式会社 100% 出資）

役員構成：董事長 鈴木賢次（現浜松ホトニクス株式会社 常務取締役）

董 事 鳥山尚史（現浜松ホトニクス株式会社 営業本部 主幹）

総経理 黃 喬琳（ファン・チャオリン：現台湾代表人事務所マネージャー）

事業内容：SDE の保守サービスや技術サポート業務と、半導体ウエハやガラス、サファイア基板のテストカットを中心に、電子管事業部製品を中心とした販売サポート

従業員数：5 名（代表人事務所従業員 5 名を移管、3 年後 2 名増員を予定）



台湾浜松光子学有限公司が入るビルの外観

報道関係者には、写真をデータで提供しますので、下記までお申し付けください。
ステルスダイシングは、浜松ホトニクス株式会社の登録商標です。

この件に関するお問い合わせ先

報道関係の方 浜松ホトニクス株式会社 広報室 海野賢二
〒430-8587 浜松市中区砂山町 325-6 日本生命浜松駅前ビル
TEL053-452-2141 FAX053-456-7888 E-mail: k-unno@hq.hpj.co.jp
時間外は、携帯電話 090-4080-3501 へお願いします